

「2020～2021 年度 QC プロジェクト活動について」

マツダ病院では、改善力のある人材育成と病院最適化に向けた改善活動の推進を目的として「QC*1 プロジェクト活動」を展開し報告会を開催しています。感染拡大の影響により活動を中断した期間もありましたが、2022年1月13日にWEB開催された最終報告会では、4チームから素晴らしい活動が報告されました。この報告会を受けて開催された優秀報告選考会の結果は下記に示すとおりです。最優秀賞のテーマは11月に東京で開催される「医療の改善活動」全国大会で報告予定です。 * 1. Quality Control (品質管理)

選考結果	テーマ 下段はチーム名	リーダー	メンバーの所属or職種
最優秀賞	整形外科外来リハビリにおける非算定件数低減 #リハプロ	木ノ内真希	理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、看護師、医師、
最優秀賞	医療機器管理の適正化 ラジエーションハウス	三宅久美子	診療放射線技師、臨床工学士
優秀賞	在宅を見据えた患者服薬支援体制の強化 患者ファースト	谷保智美	薬剤師、看護師
優秀賞	糖尿病患者の外来での療養指導件数の増加 -病棟～外来連携- Datte Motto	倉橋美輝	看護師、医師、薬剤師、管理栄養士

2020～2021年度 QCプロジェクト表彰

・最優秀賞

「整形外科外来リハビリにおける非算定件数低減」

チーム：#リハプロ リーダー：木ノ内真希 サブリーダー：高宮啓太

「医療機器管理の適正化」

チーム：ラジエーションハウス リーダー：三宅久美子 サブリーダー：平田更紗

・優秀賞

「在宅を見据えた患者服薬支援体制の強化」

チーム：患者ファースト リーダー：谷保智美 サブリーダー：高橋 恭平

「糖尿病患者の外来での療養指導件数の増加 -病棟～外来連携-」

チーム：Datte Motto リーダー：倉橋美輝 サブリーダー：三戸由理子